

病棟紹介

総合周産期母子医療センター新生児科は、ハイリスク新生児を院内だけでなく県外からも24時間体制で受け入れています。

病床数：NICU9床 GCU24床

2023年度は

	NICU	GCU
入院患者数	197名	338名
平均在院日数	13.8日	17.4日
病床利用率	104%	85.3%

総合周産期母子医療センター新生児科



新人紹介

新生児看護は入職後に学ぶことが多いため、PNSによるフレッシュパートナーがOJTでじっくり指導を行っており、身近で先輩のアセスメントや看護実践を学ぶことができます。また、定期的に育成会をして先輩からのフィードバックがもらえるため、自身のリフレクションにも役立ちます。



ハイリスク新生児の看護は、言葉を話せない赤ちゃんの意志や合図に気付く繊細な心、高度な治療に伴う赤ちゃんや両親の痛みを慮る心、日々成長していく赤ちゃんにひと手間を惜しまない穏やかなあたたかい心が必要です。多職種と協働しながら、一日も早くご両親と一緒に生活が出来るように、そして退院後も継続した家族支援を行っています。



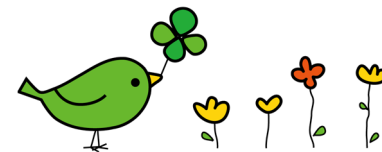
NICU

NICUでは様々な疾患のある赤ちゃんが入院しており、緊張感が漂う場面も少なからずあります。中でも赤ちゃんとそのご家族が穏やかに過ごされている場面を見ると微笑ましく、私のやりがいにつながっています。

本多

妊娠期間を経てようやく我が子に会えるはずが、NICUに入ったときのご両親は大きな不安を抱きます。会いたいときに会えない、もどかしさ、悲しみもあります。そんな家族が少しでも安心できるよう、児を見守り、日々の様子を伝え、喜びや不安と一緒に共有できる看護師を目指し、日々働いています。

清本



GCU



GCUでは様々な病態や体重の小さな児があり、看護は難しく思うこともありますが、家族への育児指導を行って、手技を獲得したり、母の笑顔やありがとうの言葉を頂くと、とても嬉しくやりがいを感じます。赤ちゃんのパワーはすごく、いつも逆に元気や笑顔をもらっています。

堀家



かわいい新生児に癒やされつつ、ご家族とも毎日向き合いながら仕事をしています。新生児の成長発達に携われることや、児を抱くご家族が「ありがとうございました」と笑顔で退院していく姿を見ることが出来る、やりがいのある職場です。

越智



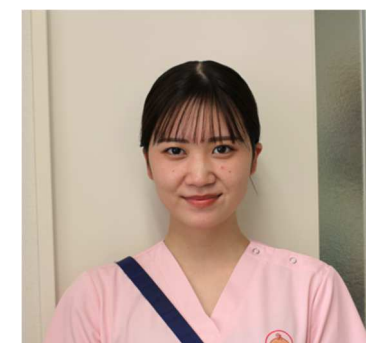
児の成長をご家族と一緒に喜ぶことが魅力です。児が退院着を着て帰るときはとても嬉しいです。

松本



ピンクのナース服がかわいく、赤ちゃんに癒やされます。ご両親に感謝されたり、大きくなって元気に退院されるときは嬉しく、やりがいを感じます。

小林



GCUは小さく産まれた赤ちゃんや病気を持って産まれた赤ちゃんの成長をご家族と一緒に見っていくことができます。

高

小さく産まれた赤ちゃんや病気の赤ちゃんの「健やかな成長」を願い、「やさしい看護」を提供しています。日々、ご家族と一緒に悩んだり喜んだりしながら、赤ちゃんの成長を見守っています。

東8A病棟

